



特別規則書（草案）

公示

本競技会は、FIA 国際モータースポーツ競技規則およびその付則に準拠した日本自動車連盟(JAF)の国内競技規則およびその細則、本シリーズ競技・車両規則書、本大会特別規則書に従い開催される。本大会は、ラリー競技開催規定第 2 条 2.3) スペシャルステージラリーに該当する競技会である。

第 1 条 競技会の名称・開催日及び地域

- ① 大会名 : TOYOTA GAZOO Racing Rally Challenge 2026 in 恐竜勝山
- ② 開催日 : 2026 年 7 月 11 日 (土) ~
2026 年 7 月 12 日 (日)
- ③ 会場 : 福井県 内
- ④ H Q : JAM 福井勝山マウンテンリゾート第 4 駐車場 (福井県勝山市 170-70)
- ⑤ 走行距離 : 約 50 km
- ⑥ 格式 : 準国内格式
- ⑦ 公認番号 : 第 2026-

第 2 条 オーガナイザー

主催 : オートスポーツクラブ フクイ (ASC-F)

第 3 条 競技スケジュール

		日時	場所
参加申し込みの開始	6 月 13 日 (土)	10:00 ~	TGRRC エントリーサイト
参加申し込みの締切	6 月 23 日 (火)	~ 17:00	TGRRC エントリーサイト
サービスパークオープン	7 月 11 日 (土)	11:30 ~ 17:30	JAM 福井勝山マウンテンリゾート
HQ 開設	7 月 11 日 (土)	12:30 ~ 17:00	JAM 福井勝山マウンテンリゾート
ラリーマナー講習	7 月 11 日 (土)	12:30 ~ 13:00	JAM 福井勝山マウンテンリゾート
ロードブック発行	7 月 11 日 (土)	13:00 ~	JAM 福井勝山マウンテンリゾート
レッキ受付 A (注 1)	7 月 11 日 (土)	13:00 ~ 13:30	JAM 福井勝山マウンテンリゾート
レッキブリーフィング A	7 月 11 日 (土)	13:30 ~	JAM 福井勝山マウンテンリゾート
レッキ A	7 月 11 日 (土)	13:40 ~	JAM 福井勝山マウンテンリゾート
参加確認受付 A (注 1)	7 月 11 日 (土)	15:00 ~ 17:00	JAM 福井勝山マウンテンリゾート
公式車両検査 A	7 月 11 日 (土)	15:00 ~ 17:00	JAM 福井勝山マウンテンリゾート
サービスパークオープン	7 月 12 日 (日)	5:30 ~ 18:00	JAM 福井勝山マウンテンリゾート
HQ 開設	7 月 12 日 (日)	5:45 ~ 18:00	JAM 福井勝山マウンテンリゾート
レッキ受付 B (注 1)	7 月 12 日 (日)	6:00 ~ 6:20	JAM 福井勝山マウンテンリゾート
レッキブリーフィング B	7 月 12 日 (日)	6:20 ~	JAM 福井勝山マウンテンリゾート
レッキ B	7 月 12 日 (日)	6:30 ~	JAM 福井勝山マウンテンリゾート
参加確認受付 B (注 1)	7 月 12 日 (日)	7:30 ~ 8:40	JAM 福井勝山マウンテンリゾート
出走確認 (注 2)	7 月 12 日 (日)	7:30 ~ 8:40	JAM 福井勝山マウンテンリゾート
公式車両検査 B	7 月 12 日 (日)	7:30 ~ 8:50	JAM 福井勝山マウンテンリゾート
第 1 回審査委員会	7 月 12 日 (日)	8:50 ~ 9:00	JAM 福井勝山マウンテンリゾート
スタートリスト公示	7 月 12 日 (日)	9:10	公式掲示板
ドライバーズブリーフィング	7 月 12 日 (日)	9:10 ~	JAM 福井勝山マウンテンリゾート
ラリースタート	7 月 12 日 (日)	10:00 (予定)	JAM 福井勝山マウンテンリゾート
ラリーフィニッシュ	7 月 12 日 (日)	13:55 (予定)	JAM 福井勝山マウンテンリゾート
暫定結果発表	7 月 12 日 (日)	15:30 (予定)	JAM 福井勝山マウンテンリゾート
表彰式	7 月 12 日 (日)	16:00 (予定)	JAM 福井勝山マウンテンリゾート

※スケジュールは暫定のため、正式なスケジュールは参加受理書にてお知らせいたします。

(注 1)レッキ、参加確認受付、公式車両検査は A または B のいずれかを任意に選択することができます。

指定ステッカーをお持ちでない方は、参加確認 A および参加確認 B で配布いたします。

※レッキはレッキ A 又はレッキ B のいずれか一回のみとします。

(注 2)参加確認受付 A を受けた場合は必ず 7 月 12 日 (日) の出走確認を受けること。

●競技内容（正式には参加受理書にてお知らせ致します）

- ・ スペシャルステージ本数 . . . 6 本
- ・ スペシャルステージ TOTAL 距離 . . . 約 7 km
- ・ スペシャルステージ比率 . . . 1 : 99
(グラベル / ターマック)

※指示速度走行区間は設定されません。

第4条 大会役員

大会会長	水上 実喜夫	(勝山市長)
大会副会長	荻野 州啓	(株式会社フクタカ)
大会副会長	宮塚 和彦	(勝山商工会議所)
審査委員長	小口 貴久	(JMRC 関東運営委員長)
審査委員	増田 好洋	(ZEST)
組織委員長	上坂 次良	(ASC-F)
組織委員	高木 勝人	(ASC-F)
組織委員	小野田 拓真	(T-PROCREWS)

第5条 競技役員

競技長	上坂 次良	(ASC-F)
コース委員長	前田 裕樹	(ASC-F)
技術委員長	塚田 隆一	
計時委員長	橋山 信吾	(T-PROCREWS)
救急委員長	大平 敏治	(ASC-F)
事務局長	鈴木 智明	(T-PROCREWS)
C R O	稲垣 歩	

第6条 参加申し込みおよび問合せ先

- 1 シリーズ規則書に従い申し込みを行うこと

TGRRC 事務局

〒355-0225 埼玉県比企郡嵐山町鎌形 1 6 0 7 - 7

TEL 0493-61-1185 FAX 0493-61-1186

URL <https://toyotagazooracing.com/jp/rallychallenge/>

- 2 電子車検証の車両においては申込時に車検証に代えて、「自動車検査証記録事項」を提出すること

第7条 参加・クラス

シリーズ規則書 第2章クラス設定・参加資格に準ずる。

第8条 参加受理

シリーズ規則書 第19、21、22条に準ずる。

第9条 参加申込受理後のクルーおよび参加車両の変更

シリーズ規則書第20条に従い、コ・ドライバーを変更する場合は
変更手数料として最大 44,000 円(税込)を支払うこと。

第10条 車両規定・使用タイヤの本数について

シリーズ規則書 第2編シリーズ安全・車両規則に準ずる。

2026 年 JAF 国内競技車両規則第2編 第1章 第8条 8.4)に準じたカーボンニュートラル燃料の
使用を許可する。

各クラスともに使用出来るホイール・タイヤは、公式車検時にマーキングを受けた6本までとする。

第 11 条 クルー（ドライバー、コ・ドライバー）の遵守事項

シリーズ規則書 第 28 条 クルー（ドライバー、コ・ドライバー）の遵守事項に準ずる。

受理書にて案内する「トラッキングアプリ」の起動をレッキ走行時から義務付ける。

また、スタートリストで指示されたスタート時刻以降はサービスの時間中を除き「トラッキングアプリ」を競技フィニッシュまで常に起動すること。

第 12 条 マナー講習

シリーズ規則書第 36 条に従って受講をすること

第 13 条 レッキ

レッキの実施方法を下記の通り定める

1 レッキの参加確認日時

受付 A 2026 年 7 月 11 日（土） 13:00～13:30

受付 B 2026 年 7 月 12 日（日） 6:00～6:20

2 レッキ参加確認場所

J A M 福井勝山マウンテンリゾート 第 4 駐車場

3 スケジュール

レッキのスケジュールは、受付時に配布資料にて示す。

レッキの参加は A もしくは B を選択しどちらか 1 回の参加とする。

4 ルート

各クルーは指示のあったスペシャルステージを 1 回走行できる。

5 遵守事項

シリーズ規則書第 29 条に従う。

レッキの間、競技者は交通法規を遵守し、いかなる場合にも道路使用者の安全と権利を尊重しなければならない。

受付時に配布する資料に記載されている注意事項を遵守すること。

6 報告

レッキ中のいかなる違反も大会審査委員会に報告される。

第 14 条 参加車両検査/ゼッケン・スポンサーマークの指定

1 電子車検証の車両においては「自動車検査証記録事項」にて車検有効期限の確認を行うため、プリントアウトした書面もしくは電子データにて車検時に提示すること

2 参加車両検査はシリーズ規則書第 30 条に従い実施する。

3 ゼッケン・スポンサーマークは、シリーズ規則書第 79 条に従うこと。

第 15 条 ドライバーズブリーフィング

シリーズ規則書第 31 条に従って出席をすること。

第 16 条 コントロールの手順と機能

シリーズ規則書第 35 条に下記の通り追加する。

7.1 今大会において、最終タイムコントロールへの早着減点を加算しない。

7.2 スタートはスタートリスト順又は、直前の T C 通過順に 1 分間隔とする。

ただし、競技者の安全確保のため、競技委員の判断により 1 分以上の間隔にすることができる。

第 17 条 ペナルティ規定

ペナルティ規定として下記内容を追加する。

1. フライングは次の通りのペナルティとする。

1 回目：+ 1 0 秒 2 回目：+ 1 分 3 回目：+ 3 分

4 回目以降は失格を上限とし審査委員会の協議により決定する。

2. S S スタート・フィニッシュラインのパイロンへのタッチ 1 個につき 5 秒のペナルティとする。

第 18 条 競技会の中止・変更・中断

シリーズ規則書第 27 条に準ずる。

第 19 条 燃料および電気等の補給

本競技での燃料補給所（場所）は設けない。

第 20 条 サービスとサービスパーク

シリーズ規則書第 42 条に以下を追加する。

サービス申請が提出されたクルーについては競技車両+ 1 台分のスペースを確保する。

サービスパーク内に入場可能な車両はサービス申請書にて登録した車両に限る。

別途公開されるサービスパーク配置図に記載されたエリア以外の駐車は出来ません。

指定のあったエリア内で完結できるように来場車両の調整を行うこと。

※サービス申請書にて登録を行った積載車については指定駐車場に終日駐車することができる。

なお、指定場所以外の駐車が発覚した場合は審査委員会の判断により失格を上限とするペナルティとする場合がある。

第 21 条 抗議等

シリーズ規則書第 44 条に下記の通り追加する。

3.1 エンクワイアリーシートに対する回答に納得がいかず、抗議する場合は、抗議料 21,200 円を添えて抗議文書を競技長に提出しなければならない。

6.1 技術委員または車両検査委員の決定に対する抗議は、**決定直後に抗議提出の意志表示を行い 30 分以内に正式書面を提出**しなければならない。

6.2 コントロールカードの記載に関する異議はその記載されたコントロールで直ちに行い、その責任者の判定を最終的なものとし、これに対する抗議は受け付けない。
また道路状況による交通障害に起因する抗議は受け付けない。

第 22 条 モラル・マナーの遵守

シリーズ規則書第 47 条に下記の通り追加する。

1. 当ラリー開催地域における林道での練習走行及び下見走行を禁止する。
違反した場合シリーズ規則書第 39 条を適用する場合がある。

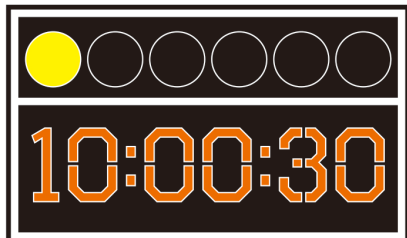
その他、車両規則・競技規則については 2026 年シリーズ規則書に準ずるものとする。

(細則 1) スタートシグナルシステム



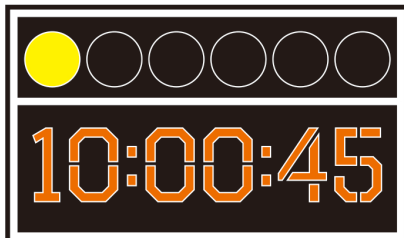
スペシャルステージ スタートシグナルシステム

スタート 30 秒前



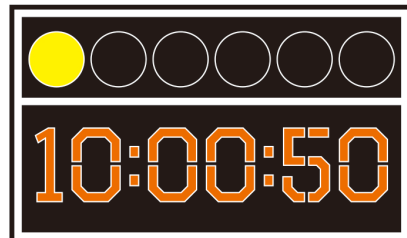
黄色ランプが点灯し
「ピー」と1回ビープ音

スタート 15 秒前



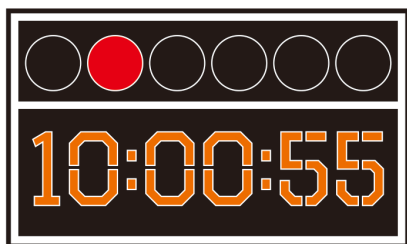
黄色ランプは点灯したまま
「ピッピッ」と2回ビープ音

スタート 10 秒前



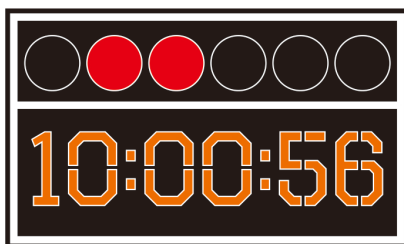
黄色ランプは点灯したまま
「ピッピッピッ」と3回ビープ音

スタート 5 秒前



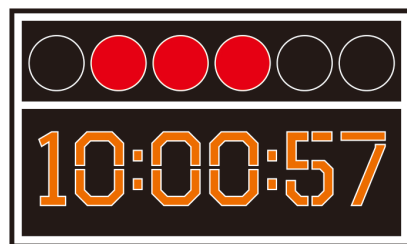
黄色ランプが消灯し
赤ランプ1個目が点灯
「ピッ」と1回ビープ音

スタート 4 秒前



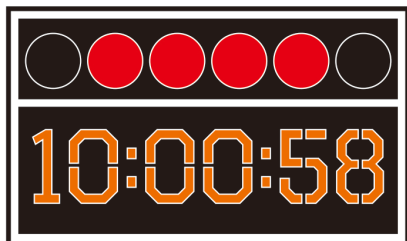
赤ランプ2個目が点灯
「ピッ」と1回ビープ音

スタート 3 秒前



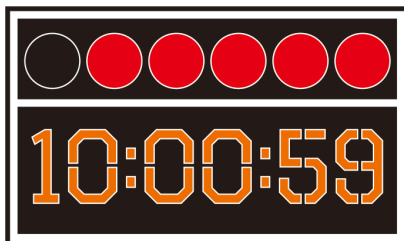
赤ランプ3個目が点灯
「ピッ」と1回ビープ音

スタート 2 秒前



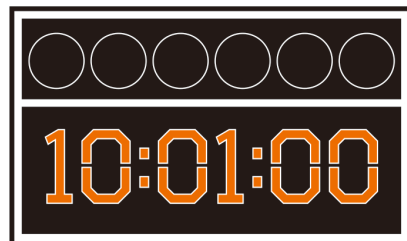
赤ランプ4個目が点灯
「ピッ」と1回ビープ音

スタート 1 秒前



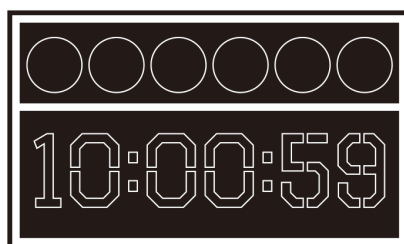
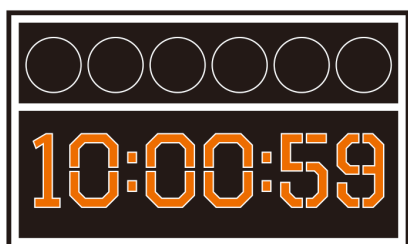
赤ランプ5個目が点灯
「ピッ」と1回ビープ音

スタート時刻



赤ランプ全てがブラックアウト
「ピー」と長音で1回ビープ音

フライングを検知した場合



時計表示がフリッカし、「ピ・ピ・ピ・・・」とビープ音

細則2) スーパースペシャルステージ (SSS) の設定

本ラリーはスペシャルステージ (SS) 3,6を、スーパースペシャルステージ (SSS) とする。

スタートは原則 1 分間隔とし、前走車のフィニッシュが確認できない場合は、オフィシャルの指示によりスタートを遅らせる場合がある。

また、コース上に競技車が停止した場合は、オフィシャルによって停止車をコース外へ排除後、安全を確認した上でスタートを再開する。オフィシャルによって排除された停止車のクルーには、最遅+ 3 分のステージタイムを与える。

この場合、該当クルーはステージを完了したものとみなされ、次のステージへ進む事ができ、次のTCでの遅着ペナルティは取らない。

なお、走行が不可能の場合にはリタイヤとなる。

SSSにおいてペナルティ規定として下記内容を追加する。

- 1. コース上のウォータードラムへの接触については当初位置から 動かない場合（修正が必要ない場合）はペナルティをとらない。ただし、修正が必要なレベルでの移動または転倒があった場合はミスコースとして扱う。**
- 2. ミスコースをした場合は、その回のクラス内の最遅タイム+ 1 0 秒のタイムを与えるものとする。**